

善通寺蔵

善通寺伽藍并寺領絵図と

周辺地域の歴史過程

2019年2月3日(日)

14:00-15:30(受付は13:30より)

会場：総本山善通寺 遍照閣 2F

定員：120名

WORKSHOP

てくてくワークショップ

南

講師

守田逸人

香川大学 准教授
Hayato Morita

参加費無料

ワークショップご参加登録はこちらから▼
<http://www.zentsuji-tekuteku.jp>

“善通寺蔵「善通寺伽藍并寺領絵図」と周辺地域の歴史過程”

善通寺および善通寺周辺地域は、周囲に比して豊かな史料に恵まれていることで、この一帯がどのような歴史過程を経て現在に至るのか、多くのことが明らかになります。ワークショップでは「善通寺伽藍并寺領絵図」を題材に中世の善通寺周辺地域の景観を復元し、現在に至る歴史過程を示したいと思います。私たちの身の廻りの景観・習俗・遺物や社会構造が何をもとに形づくられてきたのか、その一端を知る機会になれば幸いです。



香川大学 准教授

守田逸人 Hayato Morita

1971年生まれ。国立大学法人香川大学教育学部准教授。専門は日本中世史。主要なテーマは土地制度史研究・在地領主研究・景観復元研究。文化財（古文書）の保存と流出に関する研究も進めている。主要著書に『日本中世社会成立史論』（校倉書房）などがある。

● 善通寺てくてく文化遺産プロジェクトとは

真言宗の開祖・弘法大師空海御誕生の地である香川県善通寺市は、市名の由来となった総本山善通寺をはじめ、四国八十八ヶ所霊場第72番から76番までの五つの札所寺院を擁する巡礼の都です。五岳山の連なる肥沃な地に、清らかな湧水を湛えるここ善通寺市は、かつての門前町としての風情を今に伝え、また古くは有岡古墳群などの遺跡を、そして近代では旧陸軍第11師団の建造物や善通寺駅舎等の産業遺産を残します。街をてくてく歩く、それだけで私たちは多彩な価値・時代性を持ったいくつもの文化遺産と出会う事ができます。歴史の歩みから学び、その歩みを止める事なく前進し、文化遺産を次の世代へ伝承していくこと。てくてく文化遺産はこれからの歩みを「てくてく」明るく踏み出すためのプロジェクトです。

● 会場について

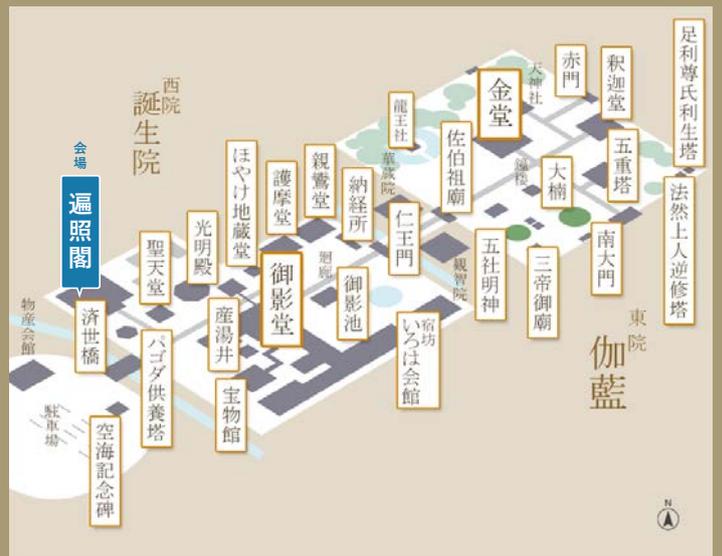
総本山善通寺 遍照閣 2F

〒765-8506 香川県善通寺市善通寺町 3-3-1
Tel : 0877-62-0111(代) Fax : 0877-62-4302
<https://www.zentsuji.com>

公共交通機関でお越しの方○岡山方面より JR 岡山駅から瀬戸大橋線を経由し JR 善通寺駅までお越しください（約 60 分）○高松方面より JR 高松駅から予讃線・土讃線で JR 善通寺駅までお越しください（約 60 分）○JR 善通寺駅より徒歩約 20 分/タクシー約 3 分/市民バス（無料）を利用して約 8 分
※バス停「郷土館前」下車し徒歩 3 分

お車でお越しの方○岡山方面より 瀬戸中央自動車道 坂出インターより 約 20 分 ○徳島・愛媛方面より 四国横断自動車道 善通寺インターより 約 10 分
※駐車場は総本山善通寺の境内の西側に入りがあります

飛行機でお越しの方○高松空港より車で約 50 分※高松から JR 利用の場合は高松空港～JR 高松駅間はバス・タクシー利用で 30～40 分かかります



● 今回のワークショップについて

日程

2019年2月10日（日）

14:00～15:30

テーマ

100年前にタイムスリップ・
四国遍路の様子等

講師

モートン常慈

徳島大学 准教授